令和７年度実施 計画等の推進指標の実施状況

基本目標	指標項目	担当課及び（基礎資料）	現状値（計画策定時）	令和７年度 達成率・実績値	目標値達成に向けた担当課の意見等	目標値（令和１１年度）
1	「まちづくり市民アンケート」の設問「熊谷市が普段の生活の中で子育てがしやすい街だと思いますか。」の肯定回答（「はい」）の割合	企画課（まちづくり市民アンケート結果）	51.4%（令和５年度）	56.5%	アンケート調査によると、「保育所や学童保育等の充実など、働きながら安心して子育てできる環境づくり」や「子どもがのびのびと遊べる公園・室内施設等の基盤整備」、また、「子育て世帯に対する支援施策の更なる充実」などが求められています。こうした取組について、今後より一層推進していく必要があると考えます。	60%
	「乳幼児健康診査問診票」の設問「この地域で、今後も子育てをしていきたいですか。」の肯定回答（「そう思う」「どちらかといえばそう思う」）の割合※１	地域保健課（乳幼児健康診査問診票）	93.1%（令和５年度）	【乳健】肯定回答：94.7% 【1.6健】肯定回答：95.2% 【3健】肯定回答：94.4%	今後も相談しやすい対応を心がけます。	100%
2	全国学力・学習状況調査（小学生・中学生）の設問「朝食を毎日食べている」の肯定回答（「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」）の割合	学校教育課（全国学力・学習状況調査）	小学生：96.9% 中学生：93.9%（令和５年度）	小学生：95.1% 中学生：93.4% （令和７年度）	本市で取り組む、『４つの実践』と『３減運動』に大人が手本となって取り組み、今後も学校・家庭・地域が連携していきます。	小学生：100% 中学生：100%
	肥満傾向にある小学・中学生（軽度・中等度・高度肥満傾向児）の割合【教育総務課調べ】	教育総務課（教育総務課調べ）	小学生：9.5% 中学生：10.1% （令和５年度）	80%・小学生：8.7% 69%・中学生：9.0% （令和７年度）	定期健康診断や身体測定に基づく測定値を成長曲線や肥満度曲線と照らし合わせ、注意を要する児童・生徒については、食生活、運動量、生活時間帯等を確認し、学級担任及び養護教諭（一部栄養教諭）等が連携して一月ごとに具体的な指導を行っています。 また、小学４年生を対象に、小児生活習慣病予防検診及び貧血検査を実施し、肥満度50%以上の児童・生徒については、要医学的管理の勧奨を行ったり、２～３か月の間に肥満度10%以上の増加があった児童・生徒については、学校対応により専門医への相談を勧めています。	小学生：8.5% 中学生：8.5%
3	「市内在住高校生アンケート」の設問「熊谷市の住みごこちはいかがですか。」の肯定的回答（「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい。」）の割合	企画課（まちづくり市民アンケート結果）	61.6%（令和５年度）	64.7%	アンケート調査によると、「将来的に市外に移りたい」と回答した方からは、「買い物などの日常の利便性向上」や「仕事・就職先の確保」、また、「イベント開催等によるにぎわいの創出」などが求められています。こうした取組について、今後より一層推進していく必要があると考えます。	70%
4	全国学力・学習状況調査（小学生・中学生）の設問「先生はあなたのよいところを認めてくれていると思う」の肯定回答（「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」）の割合	学校教育課（全国学力・学習状況調査）	小学生：94.4% 中学生：92.6% （令和５年度）	小学生：96.4% 中学生：96.8% （令和７年度）	本市で取り組む、子供たちに寄り添い、かまうことを先生方が続け、教師と子供の信頼関係を構築していきます。	小学生：100% 中学生：100%
	児童相談件数及び児童相談における児童虐待相談の割合【こども相談課調べ】	こども相談課（こども相談課調べ）	614件 53.7% （令和５年度）	407件 62.6%	児童虐待相談以外の児童相談を地域子育て支援拠点やくまっこるーむ等様々な場所で受けているため相談件数が減少し、児童虐待相談の割合が増加していると考えられます。	相談件数：増加 児童虐待相談の割合：減少
5	生活保護世帯に属するこどもの中学校卒業時の高等学校等進学率※2【生活福祉課調べ】	生活福祉課（生活福祉課調べ）	90.0%（令和５年度）	92.3% （令和７年度）	将来の自立に向け、学校と連携しながら必要なアドバイスを行っていきます。	100%

※１　３・４か月児健診、１歳６か月児健診、３歳児健診の平均値

※２　被保護者であって、その年度に中学校（中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学を含む。）を卒業した者の総数のうちに、その年度の翌年度に高等学校（中等教育学校の後期課程及び特別支援学校の高等部を含む。）